

CHOR
aus
Judas Maccabäus
(ORATORIUM)
VON
G.F. HÄNDEL

オラトリオ「ユダスマツカベウス」中の合唱曲
其 一
我等に勇士を與へよ

同聲(混聲)四部合唱曲
ヘンデル原作
若狭萬次郎編曲
犬童球溪共譯

石倉小三郎譯歌

シニーベルト歌曲選集 各冊一〇〇

- 第一編 菩提樹、春の思ひ、琴ひく老翁、セレナード
我が家、野いばら、さすらひ人、海邊に立ち
て、分身、傳書鳩、
- 第二編 何處へ、止まれ、小川に謝す、誰にか問はん
君よさらば、さびしみ、強き心、絲車による
グレーチヘン、鱒、若き聖尼、
- 第三編 旅に、涙の雨、琴は空しく、緑の紐で、獵犬、
嫉妬さ誇、好きな色、嫌いな色、花は枯れて、
粉挽きと小川、

瀧 廉太郎遺作曲

日本風の主題によれる 二つのピアノ獨奏曲 七〇
メヌエット・協

エルンスト・プッチェル作曲

ピアノ 荒城の月變奏曲 七〇

若狭萬次郎編

新中等唱歌歌曲集 一三〇

新最同聲合唱歌曲集 一五〇

共益ボカール樂譜

518 (單聲・混聲用)	祝歌	犬丸	球溪	淡路	歌作	.20
(共)	(歌劇タンホイゼルより)	近藤	藤原	風原	歌作	.10
519 (女聲三部)	紡ぎ	近藤	藤原	風原	歌作	.10
(女聲三部)	(さまよへる和蘭人より)	池田	尻登	順作	歌作	.10
520 (女聲三部)	たそがれ	池田	尻登	順作	歌作	.10
521 (單聲二部)	春	相澤	馬田	御吉	歌作	.10
522 (獨唱及)	歌喜の歌	大塚	球溪	淡路	歌作	.20
(單聲混聲)	(原名オルフォイス)	若狭	萬次郎	編曲	原編	.10
523 (單聲二部)	科の木	シニー	ベルト	編曲	原編	.10
(單聲二部)	(原名リンデンバム)	大塚	球溪	淡路	歌作	.10
524 (單聲三部)	望郷の歌	井上	武士	歌作	原編	.20
525 (獨唱及)	森の合唱	大塚	球溪	淡路	歌作	.20
(及合唱)	(眞夏の夜の夢より)	大塚	球溪	淡路	歌作	.20
526 (獨唱及)	歌劇 アルセステ	大塚	球溪	淡路	歌作	.20
(及合唱)	歌劇	石倉	小三郎	編曲	原編	.20
527 (獨唱及)	眠れ静かに	石倉	小三郎	編曲	原編	.20
(合唱)	(樂園とベリーより)	石倉	小三郎	編曲	原編	.20
528 (女聲三部)	フーリーの合唱	石倉	小三郎	編曲	原編	.20
(女聲三部)	(樂園とベリーより)	大塚	球溪	淡路	歌作	.20
529 (單聲)	春よ來れ	大塚	球溪	淡路	歌作	.20
(混聲)	オラトリオ「四季」より	大塚	球溪	淡路	歌作	.20
530 (女聲三部)	美しきエレン	若狭	萬次郎	編曲	原編	.20
531 (單・混聲)	我等に勇士を與へよ	ヘンデル	原作	若狭	萬次郎	.20
(四部)	(ユダスマツカベウスより)	若狭	萬次郎	編曲	原編	.20
532 (單・混聲)	我等は戦場に趣かん	ヘンデル	原作	若狭	萬次郎	.20
(單・混聲)	(ユダスマツカベウスより)	若狭	萬次郎	編曲	原編	.20
533 (女聲三部)	見よ勇士は歸る	ヘンデル	原作	若狭	萬次郎	.20
(女聲三部)	(ユダスマツカベウスより)	井上	武士	歌作	原編	.10
534 (單聲三部)	月夜の歌	井上	武士	歌作	原編	.10
535 (同聲三部)	露營の夢	北村	季晴	編曲	原編	.20
536 (同聲三部)	小夜曲	シニー	ベルト	編曲	原編	.10
(同聲三部)	小夜曲	石倉	小三郎	編曲	原編	.10
537 (女聲三部)	日本讚歌	石倉	小三郎	編曲	原編	.20
(女聲三部)	日本讚歌	井上	武士	編曲	原編	.20

(定價金貳拾錢)

昭和四年十一月二十二日印刷
昭和四年十一月二十四日發行

編者 若狭萬次郎

發行所 東京市芝區松本町四十四番地
合資 共益商社書店
代表者 白井保男

印刷所 共益商社書店印刷部

發行所

東京市芝區松本町四十四番地
合資 共益商社書店
振替東京一五八〇番
電話三田(46)四四〇〇五五六七

解 説

○宗教音楽の大家ゲオルク フリードリッヒ ヘンデル (Georg Friedrich Händel 1685—1759) はバハとは僅かに四週間前の一六八五年二月二十三日と同じく獨逸のチューリンゲンに於て生れた。

かの有名なるハレルヤの大合唱が其オラトリオ「メシアス(救世主)」中のものである事は云ふまでもない。

○ユダス マツカベウス は彼の數多きオラトリオの内、その最も光輝あるものであつて「メシアス」「エファプトに於けるイスラエル」「サウル」等と共に彼の傑作として樂界に珍重せられて居る。

○古代ユダヤ國民の愛國的情操、勇氣と戰場への憧憬、戦勝と平和恢復後に於ける歡び、加ふるに此等を一貫する本曲特有の力強き男性的國民精神、これ等はすべて彼獨特の彩筆蠶腕によつて遺憾なく詳細に描出せられて居る。

○歌詞はトーマス・モレルの作である。ヘンデルのオラトリオの大半は何れも彼れの作詩によつて作られてゐる。

○本曲は一七四六年中僅々數週間の期間内に於て他のオラトリオ一曲と同時に作出せられたのであると云ふ。彼はこの兩作品を携へて後に彼の第二の郷國たるべき英國の樂壇に向て進出した。

○本曲は一七四七年四月一日、凱旋將軍ウィリアム公の歡迎の爲に初演せられて絶大の好評を博し、爾來英國樂壇に於ける人氣的作品として喧嘩せらるるにいたつた。

◎本曲は後に「メシアス」に尋で遂に獨逸國內にも輸入せらるることとなり、自由戦争後音樂祭の復活以後は殆んど恒久的に祭典用オラトリオとして採定せらるるにいたつた。本邦に於ては昭和四年十一月二十八日、東京音樂學校創立五十周年記念式典に際し同校管絃合唱團によつて初演せられた。

○オラトリオには神事劇、神劇歌、神樂曲等其他いろいろの譯語がある。構造は歌劇と同一なるも所作(動作)を用ひず、聖書中の詞を用ひて且叙事的であるのである。ヘンデルはそのオラトリオをバハの如く嚴格に寺院専用のものでして限定せず、通俗的にも廣く演奏會用のものとして其構造をも改めしむるにいたつた。

◎本曲の略筋

ユダス マツカベウス はユダヤ民族の一英雄の名である。紀元前百六十年の頃シリア王アンティオクス 猛威を振ひ、ユダヤ民族を虐き横暴壓制に及ぼるものがなかつた。其時恰もユダヤ民族の統率者たるマメティアスは死し、爲にユダヤ民族は支離滅裂となり、滅亡の日も今や全く近からんとするにいたつた。於是、ユダヤの高僧等は相集りて「神の御告によつて彼等の新しき統率者を選定せんこと」を議定する。即、合唱の其一(原本の第七番合唱)は人民が神に向つてこの旨の祈願をなす件である。

神はその切なる祈願に愛でてマメティアスの子ユダス マツカベウス を統率者として定め給ふ。合唱の其二(原曲の第十番合唱)は人民等が悦んで此神命に従はん事を誓約するところである。斯くの如くにしてユダヤ國民はこの新しき勇士ユダス マツカベウス の統率の下に敵軍を破碎して國運の挽回に成功する。合唱の其三(原本の第五十六番合唱)は凱旋將軍ユダス マツカベウス の入市を迎ふる歡迎の歌であり、また其凱旋行進曲であるのである。本合唱曲は今や殆んど民謡的に且世界的に有名なのであるが、之は元來ヘンデルが此オラトリオの爲に作曲したのではなく「ヨシュア」中のものを爰に採擇したのであると云ふ。

因に、本物語は元來舊約聖書中のものであるが、一般の教會に於ては信徒に之を讀ましむることを禁するが故に普通の聖書中には此件が省略せられてある。

CHOR aus JUDAS MACCABÄUS

(其 一)

我等に勇士を興へよ

G. P. Händel 原作
M. Wakasa 編曲

Larghetto.

mit ob. Fag.

Sopran. Alt.

Tenor. Baß.

混聲四部合唱

同聲四部合唱

Du Gott, dem Erd und Him mel
は て な き ち か ら

schweigt, und des sen Macht, und des sen
の み か め を あ ふ る

B

zen beugt,
Macht die Her-zen beugt,
Macht die Her-zen beugt,
das Volk, das vor dir Gna-de fand, ver-krüp-fe
das Volk, das vor dir Gna-de fand, ver-krüp-fe
durch der Ein-tracht Band!
durch der Ein-tracht Band!
durch der Ein-tracht Band!

Allegro.
(混聲四部合唱)
Sopran.
Alt.
Tenor.
Baß.
Gib ei-nen Mann voll Mut und Geist, der uns-re Ban-de kühn-zer-reißt, Gib
このくにくはんゆうしをあたへよ
Gib ei-nen Mann voll Mut und Geist, der uns-re Ban-de kühn-zer-reißt, Gib
このくにくはんゆうしをあたへよ
Allegro.
Gib ei-nen Mann voll Mut und Geist, der uns-re Ban-de kühn-zer-reißt, Gib
このくにくはんゆうしをあたへよ
Gib ei-nen Mann voll Mut und Geist, der uns-re Ban-de kühn-zer-reißt, Gib
このくにくはんゆうしをあたへよ
Gib ei-nen Mann voll Mut und Geist, der uns-re Ban-de kühn-zer-reißt, Gib
このくにくはんゆうしをあたへよ
Gib ei-nen Mann voll Mut und Geist, der uns-re Ban-de kühn-zer-reißt, Gib
このくにくはんゆうしをあたへよ

E

Ban - de kühn zer - reißt, gib ei - nen Mann voll Mut und Geist, der uns - re Ban - de
 を あ た - へ よ う し を あ た へ て み く に を す

Geist, der uns - re Ban - de kühn zer - reißt, kühn zer - reißt, der uns - re Ban - de, uns - re Ban - de
 ん の う し を あ た へ て か く て あ や ふ き み

Gib ei - nen Mann voll Mut und Geist, der uns - re Ban - de, uns - re Ban - de
 て き ぐ ん や ぶ り て あ や ふ き み

Gib ei - nen Mann voll Mut und Geist, der uns - re Ban - de, uns - re Ban - de
 て き ぐ ん や ぶ り て あ や ふ き み

gib ei - nen Mann voll Mut und Geist, Mut und Geist, der uns - re Ban - de
 て き ぐ ん や ぶ り て あ や ふ き

F

kühn zer - reißt, gib ei - nen Mann voll Mut, gib ei - nen Mann voll Geist, gib ei - nen Mann voll
 く へ や ん の う し で て く に を す く へ の う し で

kühn zer - reißt, gib ei - nen Mann voll Mut, Mut und Geist, Mut und Geist, Mut und Geist,
 く へ や ん の う し で て く に を す く へ

kühn zer - reißt, gib ei - nen Mann voll Mut, gib ei - nen Mann voll Geist, Mut und Geist,
 く へ や ん の う し で て く に を す く へ

kühn zer - reißt, gib ei - nen Mann voll Mut, gib ei - nen Mann voll Geist, gib ei - nen Mann voll Geist, gib
 く へ や ん の う し で て く に を す く へ の う し で て た

kühn zer - reißt, gib ei - nen Mann voll Mut, gib ei - nen Mann voll Geist, Mut und Geist,
 く へ や ん の う し で て く に を す く へ

kühn zer - reißt, gib ei - nen Mann voll Mut, gib ei - nen Mann voll Geist, gib ei - nen Mann voll Geist, gib
 く へ や ん の う し で て く に を す く へ の う し で て た

G **H**

Mut, gib ei - nen Mann voll Mut, Mut und Geist, gib ei - nen Mann voll Mut, gib
 て た み を す く へ く に を す く へ の う し

Mut, Geist, gib ei - nen Mann voll Mut und Geist, Mut und Geist,
 ア ア あ や ふ き み

Mut, Geist, Mut und Geist, gib ei - nen Mann voll Mut, Mut und Geist,
 ア ア た み を た れ か す く

ei - nen Mann voll Mut, gib ei - nen Mann voll Mut, gib ei - nen Mann voll Mut, Mut und Geist,
 み を す く へ の う し な く ば れ か す く

Mut, Geist, Mut und Geist, gib ei - nen Mann voll Mut, Mut und Geist,
 ア ア た み を た れ か す く

ei - nen Mann voll Mut, gib ei - nen Mann voll Mut, gib ei - nen Mann voll Mut, Mut und Geist,
 の う し な く ば れ か す く

I

ei - nen Mann voll Mut, und Geist, der uns - re Ban - de, der
 に さ た み と ア の う し

Mut und Geist, gib ei - nen Mann voll Mut und Geist, der uns - re Ban - de kühn zer -
 た み と た れ か は す く は ん の う し

Mut und Geist, der uns - re Ban - de kühn zer - reißt, gib ei - nen Mann voll
 た み と た れ か は す く は ん の う し

Mut und Geist, der uns - re Ban - de kühn zer - reißt, der uns - re Ban - de kühn zer - reißt, gib
 た み と た れ か は す く は ん の う し

Mut und Geist, der uns - re Ban - de kühn zer - reißt, gib ei - nen Mann voll
 た み と た れ か は す く は ん の う し

Mut und Geist, der uns - re Ban - de kühn zer - reißt, der uns - re Ban - de kühn zer - reißt, gib
 た み と た れ か は す く は ん の う し

K

uns-re Ban-de kühn zer-reißt, der uns-re Ban-de, der uns-re Ban-de, gib ei-nen Mann voll Mut und
 くどくみくにをすくはすやすくはすやすくはすやみかみよみかみ
 reißt, der uns-re Ban-de, der uns-re Ban-de, der uns-re Ban-de, gib ei-nen Mann voll Mut und
 はゆうしをすくはすやすくはすやすくはすやみかみよみかみ
 Mut und Geist, der uns-re Ban-de, der uns-re Ban-de, der uns-re Ban-de, gib ei-nen Mann voll
 すくはすやすくはすやすくはすやみかみよみ
 ei-nen Mann voll Mut und Geist der uns-re Ban-de, der uns-re Ban-de, der uns-re Ban-de, gib ei-nen Mann voll
 うしよどくどくすくはすやすくはすやすくはすやみかみよみ

Geist, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt!
 よゆうしをあへたすくはすや
 Geist, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt!
 よゆうしをあへたすくはすや
 Mut und Geist, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt!
 かみよみくにをすくはすやゆうしをあへたすくはすや
 Mut und Geist, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt!
 かみよみくにをすくはすやゆうしをあへたすくはすや
 Mut und Geist, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt, der uns-re Ban-de kühn zer-reißt!
 かみよみくにをすくはすやゆうしをあへたすくはすや

我等に勇士を與へよ

「ユダス・マツカベウス」中の合唱曲（其一）

涯無き力の御神を仰ぎて乞ひまつる

國民我等に力を與へませ。

此國救はん勇士を與へよ

國民救はん勇士を與へよ

勇士を與へて御國を救へや

敵軍破りて危ふき御國を救へや

勇士出でて國を救へ

勇士出でて民を救へ

勇士無くば誰か救ふ國と民と

ア、誰かは救はん勇士出でずば

勇士よどく御國を

救はずや救はずや

御神よく勇士を與へよ

勇士を與へよ!!

犬童球溪
若狹萬次郎共譯